

新自由主義と戦争に反対する日韓労働者連帯集会への参加・賛同のお願い

安倍政権が憲法を改悪し、日本社会を右から覆して「大日本帝国」を蘇らせ、労働者民衆にとっては地獄のような暗黒社会を強引に作り上げようとしています。

第一に、労働者の生活と権利を脅かしています。汚染水がダダ漏れ状態の福島第一原発事故を終わらせる見通しが全く立たないのに、他の原発の再稼働を進め、他国に原発を売りつけています。生活保護費を大きく削り、会社が労働者を自由に解雇できるようにするなどの労働法制の改悪をもくろんでいます。輸出企業だけが儲かる経済政策で物価だけ上がって賃金が上がらない、いくら働いても生活が楽にならないひどい状態がより悪くなっています。TPP が締結されれば今保障されている労働者の権利が大きく制限され、首切りがこれまで以上にバンバン乱発されることになります。

第二に、平和と民主主義を踏みにじています。領土問題では相手国の怒りにガソリンを注ぐ、戦争を招きかねない挑発的な暴言が日本政府の首相と閣僚の口から次から次にポンポン飛び出しています。歴史認識では戦前の日本に誤りはなかったとするとんでもない観方をもとにして、侵略などなかった、日本軍「慰安婦」問題はなかったという歴史の捻じ曲げと偽造のオンパレードです。

そして何よりも、沖縄の人たちの「基地はいらない」「オスプレイはいらない」という声を全く聞かず、その気持ちを踏みにじる暴挙を繰り返しています。辺野古への新たな米軍基地建設方針を続け、沖縄の人たちの主権がずたずたに踏みにじられた「屈辱の日」である 4 月 28 日に「主権回復の日」を強行し、天皇万歳を叫びながら両手を天に突き上げたのが安倍です。

戦争ができる国に日本を作り変える動きも急です。朝鮮半島とその周辺では世界最大で圧倒的な軍事力を持つ米国と韓国・日本が軍事演習をほとんど毎日行い、朝鮮民主主義人民共和国に圧力をかけ、「つぶすぞ！」と圧力をかけています。今年 4 月の演習で米軍は共和国への領空侵犯を繰り返し、また、核爆弾投下訓練を行って「核戦争で体制を覆してやる」という露骨な恫喝を強行しました。ところが日本政府とマスコミは被害者面をしながら、共和国の核とミサイルの報道を連日垂れ流して PAC3 を配備するなどして、米国および韓国と手を組んで朝鮮侵略戦争に突撃する準備をものすごい勢いで進めています。

同時に、朝鮮半島の軍事的緊張とは本質的に無関係であるのに、これと無理やり結び付けて、朝鮮学校を高校無償化政策から除外し続けています。また、各自治体で補助金を打ち切る動きが相次いでいます。さらに、「在特会」などが「中国人と朝鮮人を殺せ！」と叫びながらデモを行うなど右翼ファシストがうごめいています。

問題てんこ盛りの中、日本ととてもよく似た状況にある韓国の労働者が来日します。労働者の置かれた現状と抱える課題を共有し、人が人として生きていける道は何かを考えます。新自由主義と戦争に反対する日韓労働者連帯集会に参加・賛同して下さいますようお願いいたします。

■賛同費:一口 1,000 円

■振込み口座:ゆうちょ銀行 00180-0-722944 「アジアキャンペーン委員会」

■連絡先 東京都港区新橋 5-17-7 小林ビル 2 階 全国一般労働組合全国協議会気付

Tel03-3434-1236 Fax03-3433-0334

■アジア共同行動日本連絡会議 e-mail:awcjapan21@yahoo.co.jp homepage:www.awcjapan.org

.....キリトリ.....

アジア共同行動(AWC) 首都圏 6 月集会賛同費 [] 口 円

公表 可/否

お名前(御団体名)

ご住所(ご連絡先)

肩書き(所属)

メールアドレス

要望/メッセージ